

## 平成20年度第1回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

### 1 日時, 会場

- 平成20年6月12日(木) 18:30~19:45
- 宇品老人いこいの家 3階大集会室(南区宇品御幸四丁目)

### 2 出席者

- 会長他14名出席

### 3 議事要旨

#### (1) 協議会の進行

- 広島県出島処分場事業連絡調整協議会の新委員の紹介
- 広島県出島処分場事業連絡調整協議会設置要綱の改正内容の説明
- 平成19年度第4回協議会の議事概要の確認
- 出島地区港湾整備事業環境監視結果(工事着手後)の報告
  - ・工事中の環境監視結果では、いずれの項目も監視基準に適合している。
- 遮水シート等材料試験結果の報告
  - ・搬入前の遮水シート及び保護マットの材料試験の結果、強度等の基本特性値は、すべての項目で基準値を満足している。
  - ・平成20年度は開口部ケーソン(下函)4函を製作する。
  - ・昨年度製作したケーソン4函を据え付け、5月23日に完了検査を受けた。
  - ・遮水工については、平成20年度は遮水シートを40,000m<sup>2</sup>敷設する予定。
- 出島地区廃棄物処分場の整備工事に係る検査スケジュール及び検査結果の説明
  - ・広島市が平成20年度の検査スケジュール、平成19年度の検査結果を説明。
  - ・検査の結果、ケーソンの製作、据付及び遮水工について、全て基準に適合し、適正に実施されていたことを確認した。
- 次回協議会の開催の調整
  - ・次回の協議会は10月開催予定で、後日日程調整を行う。

#### (2) 発言要旨

- 遮水シート等材料試験結果の報告
  - ・前回、遮水シートの遮水性の測定値のバラツキについて御質問があったが、遮水性の試験方法は、シートを通過する極微量の水蒸気の質量を測定するという非常に繊細な作業であることから、測定値のバラツキは質量測定における誤差である可能性が考えられる。
  - ・昨年度の遮水性の測定値の範囲は $0.00030 \times 10^{-9} \sim 0.082 \times 10^{-9} \text{cm/s}$ であり、基準値 $1 \times 10^{-9} \text{cm/s}$ と比較しても非常に小さい値で十分に遮水性は確保されており、問題はないと考えている。
- 出島地区廃棄物処分場の整備工事に係る検査スケジュール及び検査結果の説明
  - ・廃棄物処分場の元宇品側に隣接した埋立工区は計画しなくなったと聞いた。
    - 計画がなくなったということはない。ただし、廃棄物処分場が完成した後、すぐに、この工区を埋め立てることにはならない。全体計画の中では緑地を整備するという位置付けられているので、県としてはその必要性が生じた時に整備を行うことを考えている。

- ・実際は処分場の護岸がそのまま元宇品側の海に面して、供用開始から10年間そのままであるということならば、誤解を生じないよう隣接した工区の埋立計画が未定である旨を記載してもらいたい。
  - 全体計画としては処分場の隣接工区の整備計画はあるわけで、徐々に整備していくわけであるが、具体的にいつから整備していくことは未定であるため、今後、お配りする資料では、将来計画であるということを知りやすく表現して示したい。
- ・浮力のある遮水シートをどのようにして海中に沈めるのか。
  - 遮水シートそのものは水より比重が大きいので、海中に沈みます。
- ・遮水シートを海中で溶着することは本当に可能なのか。
  - 海中の遮水シート同士の接合は溶着ではなく、シートを重ね合わせてその上の両サイドにコンクリートブロック等で型枠をつくり、その中に水が浸透しないアスファルトマスチックを流し込むことで接合する。この工法については、陸上で実験装置に水を溜めて実際に遮水できるかどうか実験して検証しており、これから海中での遮水シートの接合を実施したいと考えている。
- ・水中でどのように溶着するのか、溶着作業の写真や水中カメラでの映像を見たい。
  - 水中の状況は、水中カメラで撮影したものを見てもらうしか方法がないが、前もって準備が必要となるため、すぐに水中カメラで見てもらえるような体制をとれるかどうかは、施工者と協議してみる。
- ・次回の協議会で、揚陸施設と余水処理施設の図面を示してもらいたい。
  - 以前からも御指摘いただいておりますが、十分に承知している。現在、建築基準法の改正に伴う耐震構造の見直しを行っている関係で若干作業が遅れているが、ある程度設計が固まった段階で説明させていただきたいので、もう少しお待ちいただきたい。
- ・計画どおりに整備が進むようにチェックすることも広島市の仕事ではないかと思う。県に対して厳しくチェックをお願いしたい。
- ・五日市地区の状況については、前回の協議会において、3月に2回、積出施設計画地近隣の町内会長に説明を行ったが、まだ十分に理解を得る状況に至っていないことを報告した。年度初めは各地区組織とも役員会、総会があるため、今年度はこれから次の地元説明に向けて準備を進めて参りたいと考えている。
- ・五日市の方の話が進まない、また工事が遅れるような気がする。工事も平成18年に供用開始しなければ廃棄物の捨て場がないということで、やむなく協定に判をついたが、もう5年も遅れている。何度も言わせてもらうが、受入開始から10年で終了するという事だけは、絶対に守ってもらいたい。
  - 五日市の件については、誠心誠意、努力して参りたいと考えている。
- ・揚陸施設は、粉じんや廃棄物が外側に出ないように建物の中が負圧となるように計画しているのか。
  - 揚陸施設については、どうしても船が出入りする部分があり、負圧の確保は難しいため、飛散防止対策については、シートカバーを設置するなどの工夫をしながら計画途中である。
- ・凸凹の基礎捨石の上に遮水シートを敷き、その上に裏込石を置くと、わずか3mmの遮水シートでは亀裂が生じたりするのではないのか。
  - 基礎捨石の上には、シルトとセメントを混ぜた固化処理土を50cmの厚さで打設し、その上に遮水シートを敷くため、凸凹はなく、捨石と直接接触する

こともない。遮水シートの上にも 50cm の固化処理土を打設するため、遮水シートは上下 50cm の固化処理土に挟まれており、破損する心配はないと考えている。

#### 4 会議資料の資料名一覧

- ・会議次第
- ・広島県出島処分場事業連絡調整協議会設置要綱
- ・広島県出島処分場事業連絡調整協議会委員名簿
- ・平成19年度第4回出島処分場事業連絡調整協議会の概要
- ・出島地区港湾整備事業環境監視結果の概要
- ・平成20年度遮水シート等材料試験立会結果
- ・出島地区廃棄物処分場工事だより
- ・出島地区廃棄物処分場の整備工事に係る検査スケジュール
- ・出島地区廃棄物処分場の整備工事に係る検査結果

#### ※ 担当事務局

広島県環境県民局環境部産業廃棄物対策課

TEL : 082-513-2964 (ダイヤルイン)